

たのしいあき、いっぱい

	幼稚園・保育所等	小学校	中学校
具体的な遊び、学習活動	・どんぐりを使って（転がす、鳴らす、数える、おもちゃづくり、楽器づくりなど、どんぐり虫のこと） ・木の実や落ち葉で（おままごと、貼って表現等） ・落ち葉で（体験：踏む、集める、ちぎる等、制作：擦り出し、貼る、リース、しおり、ガーランドづくり等） ・散歩で秋を見付ける（どんぐり、松ぼっくり、落ち葉等） ・身近なもので集団制作（迷路） ・植物栽培 ・虫探し、飼育 ・空の観察（雲の形） ・芋を使って（掘る、焼く、食べる、スタンプ等） ・泥団子づくり	・どんぐりを使って（お面や冠づくり、おもちゃづくり、楽器づくり等） ・木の実や落ち葉で工作（こま、けんだま、マラカス、迷路、魚釣り、やじろべえ等） ・落ち葉で（リースづくり、擦り出し等） ・秋探し（どんぐり、松ぼっくり、落ち葉、生き物、秋の雲等） ・虫探し ・芋ほり ・植物栽培 ・春夏、秋の比較…観察カードを書く ・おもちゃ屋さん遊び（他校：大津支援などと）	・大津町について調べよう（観光・物産等） ・情景描写（国語・美術・音楽を通して） ・俳句づくり（季語を使って） ・統計（データの整理） ・生物のつながり、植物の変化（理科） ・旬の食材を使った調理（家庭） ・生活単元学習（野菜等を育てる）
期待する子供の姿・目標	・自然物に興味・関心を持つ、調べる ・大きさ、重さ、色、香り、形、音、感触、強弱の違いに気づく ・数に関心を持つ（数える） ・季節の変化に気づく、理由を考える（言葉でも表現） ・生き物とのふれあいの中で命を感じ大事にしようとする ・考えたこと想像したことを表現する。（発想・想像・表現） ・地域の人との交流（社会性） ・交通ルールの順守 ・表現する楽しさを感じる（解放感・工夫） ・力を合わせて表現する ・食べ物や生産者への感謝 ・気づいたことを伝える（共感）、会話する	・自然や生き物に興味関心を持ち、特徴を見付けたり、粘り強く、積極的に関わる ・変化から新しい気づきをする（色、様子、感触、季節ごとの違い、感情との関連等） ・友達と協力して楽しむ、試す、伝える、説明・共感、関わる ・生き物や自然を大切にする ・食べ物へ感謝する ・自然物を使って制作する楽しさや面白さに気づく ・遊びや工作を楽しみ、工夫する（様々な要素の組合せ） ・幼児期や日常の経験との関連づけ、観察する、調べる、比べる	・身の回りの環境に関心を持ち主体的に追究する姿 ・時期や環境等様々な条件を考えながら子ども自身で計画する ・様々な表現を理解し共感する姿 ・変化や協力の大切さに気付く ・自ら発見したことを工夫して伝え、交流する姿
そのための手立て	・下見を踏まえたさりげない支援 ・変化に気づくような声かけ（問いかけ・確認） ・じっくり取り組める時間の確保 ・子どもの思いを大事にしたモノや場所の準備や工夫 ・子ども視点での認め励まし ・子どもの思いや気持ちを引き出す、共感する ・一人一人の表現の仕方を大切にする ・保育者も共に遊ぶ ・地域の方とのコミュニケーションを率先して行う ・伝え合う場の設定（子ども同士をつなぐ関わりも） ・困っている子への支援 ・ルールや危険なことの共有	・事前に子どもの実態の把握 ・今までの経験から考えたことや思いついたことを話し合う時間の設定（子どもの気づきから活動へ） ・子どもが発見できるような投げかけ ・子どもが様々な工夫をしたくなるような材料（種類・量）、時間設定、形態（個やグループ）の工夫や場所の把握などの準備 ・安全確保 ・見通し、考える視点を提示する ・社会性（ルールやマナー）の育成 ・相手意識を持たせた活動になるような単元構想 ・ICTやプレゼンテーションの活用（子どもたちも） ・振り返り（できたこと、これからしたいこと）	・単元を通して学びのゴールを明らかにする。 ・発表の場の設定と工夫 ・生活とのつながりを意識させる ・長期的な視点でとらえ、単元構想を行う ・声かけの工夫